

2026年度

科目等履修生（考古調査士養成プログラム）

社会人課程リカレントコース

社会人課程マネジメントコース

入学試験要項

- ※ 考古調査士養成プログラムでは、大学が設置する指定科目を受講し、定められた単位を修得することで、考古調査士資格の申請に必要な要件を満たすことができます。単位修得したのちに、資格認定機構である「考古調査士資格認定機構」に申請し、審査を経て資格が授与されます。リカレントコースには1級、マネジメントコースには上級の考古調査士資格申請要件を満たすための科目が設置されています。
- ※ 日本では、遺跡は文化財保護法によって保護されています。従って、本プログラムで資格を取得しても、みだりに発掘を行うことはできません。
- ※ 当プログラムは受講期間中に日本国内・日本国外を問わず大学（短期大学・高等専門学校含む）の正規生として在籍する（予定の）方は出願できません。

早稲田大学大学院 文学研究科

問い合わせ窓口（文学学術院事務所）

TEL:03-3203-4381【9:00-17:00（月～金）】

※E-mailによる問い合わせは考古調査士養成プログラムホームページの
お問い合わせフォームからお願いします。

(<https://prj-maibun.w.waseda.jp/contactus/>)

目次

はじめに 考古調査士養成プログラムについて	P.2
出願前に 募集概要と出願にあたっての注意事項	P.3~4
(1) 出願資格	
(2) 募集人員	
(3) 出願から授業開始までの日程	
(4) 注意事項等	
STEP1 出願	P.5~12
(1) 選考料納入	
(2) 出願書類提出	
(3) 履修要領	
(4) 出願書類および選考料の返還について	
STEP2 選考	P.12~14
(1) 選考方法	
(2) 入学試験受験に際しての注意事項	
STEP3 選考結果発表・入学手続書類受領	P.15
(1) 選考結果発表・入学手続書類受領	
STEP4 入学手続	P.15~16
(1) 聴講料納入	
(2) 入学手続書類提出	
STEP5 学生証交付・授業期間等	P.17
(1) 学生証交付	
(2) 授業期間	
(3) 考古調査士資格取得までのスケジュール	

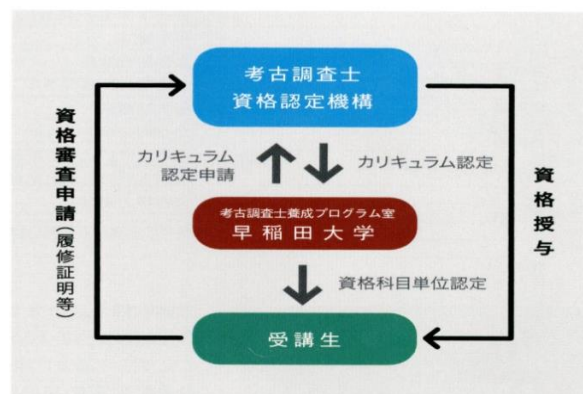
概要

公的調査機関、民間調査機関を問わず遺跡の発掘調査業務に従事する社会人を対象に、大学の科目等履修生の制度を活用して、最新の調査・保存技術や、文化財関係の法令、考古学理論、さらにはコンプライアンスなどを短期間で集中的に学び直すプログラムです。

大学が設置する指定科目を受講し、定められた単位を修得することで、考古調査士資格（上級・1級・2級）の申請に必要な要件を満たすことができます。単位修得したのちに、資格認定機構である「考古調査士資格認定機構」に申請し、そこでの審査を経て資格が授与されます（大学は単位の修得についてのみ証明します）。

考古調査士資格認定機構について

考古調査士資格認定機構は、資格申請に参加する全国の大学・研究機関の統一的な資格審査・授与機構として独立の組織です。認定機構は、申請される資格について、基準に照らし、厳格に適否を審査して資格を授与することを役割としています。そのために機構内部に資格審査専門委員会が設置されています。



〈資格授与のしくみ〉

各資格の種類と内容

上級考古調査士

発掘現場や整理作業の担当者として1級考古調査士と同等、もしくはそれ以上の技能を有し、学術論文などの成果発表を通じ、高い学識と広範な視野から適切な発掘調査を遂行するとともに、遺跡発掘調査の全体的企画策定、関係機関との調整に主体的にかかわることができるものと認められるもの。

1級考古調査士

遺跡の発掘調査において、主体的に調査に関わり、安全管理や衛生管理をはじめ発掘調査の全工程において現場を統括し、関係機関との調整など、実務を担当でき、また報告書の執筆や編集において、主体的に総括できると認められるもの。

2級考古調査士

遺跡の発掘調査における調査補助員、あるいは発掘調査時の諸作業で、調査担当者を補佐することができるものと認められ、技術的には遺構の発掘と、記録保存における遺構測量や細部測量、作図、写真撮影などの業務を遂行することができることが条件になる。また整理作業において、図面整理作業や遺物の実測作業などを担当でき、報告書の作成においては、事実記載の一部を執筆できると認められるもの。

(1) 出願資格

22歳以上で、大学を卒業した者、またはそれと同等以上の学力をもつと認められ※1、かつ志望コース別の以下の条件のいずれか一つを満たす者（受講期間中に日本国内・日本国外を問わず大学（短期大学・高等専門学校含む）の正規生として在籍する（予定の）者は除く）。※2

<社会人課程リカレントコース（1級考古調査士資格取得）を志望する場合>

1. 埋蔵文化財調査の担当経験を有する者。
2. 2級考古調査士と同等の能力を有すると認められ、かつ通算4年以上の埋蔵文化財調査の実務経験を有する者。
3. 2級考古調査士の資格を有する者。ただし、取得後に2年以上、2級考古調査士相当の埋蔵文化財調査の実務経験を有する者。

<社会人課程マネジメントコース（上級考古調査士資格取得）を志望する場合>

1. 1級考古調査士と同等の能力を有すると認められ、かつ通算10年以上の埋蔵文化財調査の実務経験を有する者。
2. 1級考古調査士の資格を有する者。ただし、取得後に2年以上、1級考古調査士相当の埋蔵文化財調査の実務経験を有する者。

※1 「大学を卒業した者と同等以上の学力を持つ」ことで、出願資格を満たす場合、個別出願資格審査が必要となります。希望する場合は、4月30日（木）までに考古調査士養成プログラムホームページのお問い合わせフォームよりご連絡ください。（期日厳守）

※2 本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができないため、出願することができません。ただし、規定上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

(2) 募集人員

若干名

(3) 出願から授業開始までの日程

手続		日程
出願	選考料納入	2026年6月8日（月）～6月19日（金）
	出願書類郵送提出	2026年6月8日（月）～6月19日（金）【消印有効】
口述試験		2026年7月11日（土）
選考結果発表・入学手続書類の発送		2026年7月16日（木）
入学手続期間	聴講料納入	2026年7月16日（木）～7月28日（火）
	入学手続書類郵送提出	2026年7月16日（木）～7月28日（火）【消印有効】
授業開始・期間	授業開始	2026年10月3日（土）
	授業期間	2026年10月3日（土）～2027年1月23日（土） ※各科目とも、授業は上記期間中の土曜日に計14回実施 ※11月7日（土）は早稲田祭実施に伴い、休講 ※12月22日（火）～2027年1月5日（火）は冬季休業期間の為、

		授業なし ※休講等への対応から、1月30日（土）に補講が入る可能性があります。
在籍期間終了日		2027年3月15日（月）

（４）注意事項等

全出願者共通

- 当プログラムは科目等履修生入学試験によって選考を行い、受講を許可された方が「考古調査士」となる資格を取得するための科目を履修し、単位を修得するためのものです。**選考にて不合格となる場合もあります。選考にて不合格となり、履修希望科目の一部もしくは全部が履修できない場合でも選考料や提出書類は返還できませんので、この点を承諾のうえ出願してください。**
- 試験は書類選考と口述試験があります。**口述試験を欠席した場合、いかなる理由があっても不合格となります。**
- 2026 年度は他の当学科目等履修生（教職・学芸員等）との併願はできません。また春学期にキャリアアップコースを受講された方は、引き続いて今年度にリカレントコース・マネジメントコースを受講することはできません。
- リカレントコース・マネジメントコースの同時受講はできません。
- 何らかの事情で当該年度中に資格取得要件を満たすために必要な科目のすべてを履修できない場合は、複数年度に分けて履修することが可能です。ただし、**毎年度出願が必要**となります。
- 科目等履修生としての在籍期間は当該学期（秋学期）に限ります。
- 科目等履修生は学割証の使用ならびに通学定期券の購入はできません。
- 当プログラムはすべて日本語にて授業が実施されます。日本語による大学院レベルの授業が理解できる程度の高度な日本語力（日本語によるコミュニケーション能力）が必要となります。語学力不足を理由とした成績評価等への配慮や特別な措置は一切ありません。

他大学等に正規生として在籍している方へ

- **受講期間中に日本国内・国外を問わず当学以外の大学（短期大学・高等専門学校含む）に正規生として在籍する（予定の）方は、当プログラムへの出願はできません。**

当学の学部・大学院に正規生として在籍している方へ

- 当学の学部・大学院に2026年度に正規生として在籍する（予定の）方はこの社会人課程への出願はできません。学生課程を受講してください。学生課程の詳細は文学学術院考古調査士養成プログラムホームページ（<https://prj-maibun.w.waseda.jp/index.html>）を参照してください。なお所属学部・研究科(研究科の場合は、修士または博士後期か)によって受講の可否および受講可能な場合の対象科目は異なります。

日本国籍以外の国籍のみを有する方へ

- **日本国籍以外の国籍のみを有する方は**当プログラムの開講期間中、日本に滞在するための有効な在留資格をご自身にて取得する必要があります。日本国籍以外の国籍のみを有する当プログラムの科目等履修生の方に、当学が「在留資格認定証明書」の代理申請を行うことはできません。なお、ご自身が有する（見込みの）在留資格にて当プログラムの受講が可能かどうかはご自身にて関係機関に確認してください（特に「短期滞在」や「特定活動」等の在留資格は、日本国内での活動内容に制約がありますので十分留意してください）。

受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、**6月4日(木)までに文学学術院事務所まで連絡してください。**また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかに連絡してください。診断書等をご提出いただいた後、障がい等の種類に応じた配慮を検討いたします。ただし、ご希望のすべてに対応できるとは限りませんのでご了承ください。

STEP1

出願

出願は次の2つの手続き、**(1) 選考料納入、(2) 出願書類提出**を所定の期間内に行うことで完了します。**いずれかの手続きが一つでも完了しなかった場合、出願は認められません。また期間経過後の出願も一切認めませんので注意してください。**

原則として出願書類提出後の志願内容（履修希望科目を含む）の変更は認められません。

(1) 選考料納入

【選考料】

¥25,000

※ただし、下表の条件を満たす場合、選考料を免除しますので、出願時に以下の書類を提出してください。

選考料免除の条件	出願時に提出が必要な書類
2026年9月に修了予定の 当学大学院の正規学生が、引き続き当科目等履修生入試に出願する場合。 ※9月修了せず、2026年度秋学期も引き続き在籍することとなった場合は、当科目等履修生制度による入学資格を失います。	2026年9月修了見込証明書
2025年度に当学大学院（文学研究科）の科目等履修生として在籍していた方が、2026年度の考古調査士リカレントコース・マネジメントコースに出願する場合 ※選考料の免除対象となるのは、引き続き*連続した年度で継続して同じ研究科で科目等履修生として在学される方のみです。また、継続して在学される方も、選考料を免除するのは、初めて科目等履修生として入学した年度の翌年度の初めから2年間限りとなります。	2025年度科目等履修生の学生証コピー（顔写真のみで可） ※2025年度の学生証を返却している場合は、その旨と2025年度の学籍番号（分かる場合）を記入したメモ

*「引き続き」は連続した年度であることを指します。例えば、春学期科目のみを履修し9月に在籍終了となった者が、翌年度4月の科目等履修生となる場合も選考料は免除となります。

【選考料納入期間】

2026年6月8日（月）～6月19日（金）

【選考料納入方法】

選考料の支払いには「①コンビニエンスストアでの支払い」、「②クレジットカードでの支払い」の2通りの方法があります。

①コンビニエンスストアでの支払い

- 最寄りのコンビニエンスストアで支払い可能です。
- コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等よりインターネット上の「選考料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>) にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
- 支払い終了後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、「文学研究科 科目等履修生(考古調査士) 志願票」の所定欄に貼り付けて提出してください。詳細は7ページにある「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を確認してください。
- 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、**出願期間初日は10:00から、納入期間最終日の「Webサイトでの申込」は23:00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23:30まで**となりますので注意してください。
- 家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

②クレジットカードでの支払い

- クレジットカードでの支払いに際しては、パソコンより「インターネット上の支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/card/>) にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。
- 支払い終了後、決済完了が表示されたWebページを印刷し、「文学研究科 科目等履修生(考古調査士) 志願票」にクリップ留めて提出してください。詳細は8ページにある「クレジットカードでの検定料支払方法」を確認してください。
- 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。
- 支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

7-Eleven
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON
【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppiへ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart
【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機へ

代金支払い

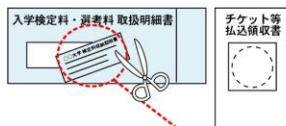
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

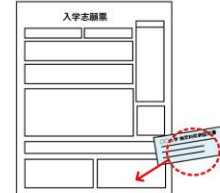
- セブン-イレブン ●ファミリーマート
- 入学検定料・選考料 取扱明細書の収納証明書部分を切り取る。
- チケット等払込領収書は保管。



- ローソン ●ミニストップ
- 入学検定料・選考料 取扱明細書の収納証明書部分を切り取る。
- 取扱明細書兼領収書は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変更になる場合があります。

事務手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税別)
～ 9,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カードを利用して検定料のお支払いが可能です。



Web申込みオンライン決済

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してください。



1. トップページ

お支払い先を選択してください。

2. 学校選択

申し込みをする学校の学校名をクリックしてください。

3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱について同意してください。

4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。
※American Expressの場合は15桁
※お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カードの場合

画面の指示に従って、支払いを完了してください。

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から
郵送にて出願。



出願

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カードで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	565 円
30,000 円 ～ 49,999 円	1,005 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,446 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,833 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,074 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,618 円
300,000 円 ～	4,400 円

事務手数料は変更になる場合があります。

クレジットカード・銀聯カードでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

(2) 出願書類提出

【出願期間】 ※郵送のみでの受付（事務所窓口への直接持参は一切受け付けません）

2026年6月8日（月）～6月19日（金）【締切日消印有効 ※日本国内から送付する場合】

※日本国外から送付する場合もEMSなどの追跡可能な手段にて送付してください。日本国外から直接送付する場合の締切は**2026年6月19日（金）【必着】**となります。消印有効ではありませんのでご注意ください。各国の郵送事情等により遅着となった場合でも6月20日以降に到着したものは一切受理しません。郵送日数を考慮し、余裕をもって提出してください。

【出願方法】

ご自身で用意した封筒（角形2号）に出願書類を封入し「出願書類提出用ラベル」を宛名面に貼付したものを、**郵送（簡易書留）**にて提出してください。書類の到着確認は「郵便局引受番号」等によりご自身にてお願いします。

【出願書類】

下表の書類を提出してください。当研究科所定用紙（下表の★）については、文学学術院考古調査士養成プログラムホームページ（<https://prj-maibun.w.waseda.jp/index.html>）からダウンロードのうえ、A4サイズで印刷し、黒のボールペンを使用して楷書で記入してください（鉛筆による記入は不可）。

出願書類に不備がある場合、出願を受け付けないことがありますので、十分注意してください。また提出された書類等に不明な点等がある場合には、文学学術院事務所より連絡をしますので、速やかにその指示に従ってください。

※下表の「継続」とは、2025年度に文学研究科科目等履修生（考古調査士養成プログラム）だった方を指します。他の科目等履修生の場合、新規の扱いとなります。

※記号の意味：★⇒当研究科所定用紙 ○⇒提出必須 △⇒該当者のみ提出 ×⇒提出不要

	必要書類	注意事項	新規	継続
①	★「受講申請書」 (様式1) (様式2)	<ul style="list-style-type: none"> ●(様式1)の「受講を希望する科目名」「科目群」「単位数」「曜日・時限」欄については、次の「(3)履修要領」を参照のうえ、正確に記入してください。記入の不備による追加登録・取消等は一切認められませんので注意してください。 ●当学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、戸籍上の性別情報を収集しています。当学では性別情報収集を合理的理由があると判断される必要最小限に留め行っております。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。 ●(様式2)に記入する内容がない場合でも、氏名を記入し提出してください。未提出の場合、書類不備となります。 	○	○
②	★「受講者履歴書」	<ul style="list-style-type: none"> ●同意欄の内容を確認のうえ、署名欄に自筆で署名してください。 ●本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、文学学術院事務所までご連絡ください。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。 	○	○

	必要書類	注意事項	新規	継続
③	★「文学研究科科目等履修生 A 志願票・B 写真票・C 受験 票」	<ul style="list-style-type: none"> ●縦4cm×横3cmの証明写真（出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）を使用し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。 ●提出された写真は、試験当日の本人確認や、入学後の学生証の写真として使用しますので、個人を判別できるような写真を用意してください。また、学内諸手続における本人確認、および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、予めご了承ください。 ●マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。 ●スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 ●証明写真ボックスで撮影されたスピード写真は受け付けますが、家庭等で撮影された写真は受け付けません。 	○	○
④	「早稲田大学収納証明書」 又は 「選考料免除を証明する書類」	<ul style="list-style-type: none"> ●「早稲田大学収納証明書」（コンビニエンスストアで選考料納入後に受け取る証明書）を破線で切り取り「文学研究科科目等履修生 A 志願票・B 写真票・C 受験票」の「A 志願票」に貼付してください。クレジットカードの場合は、決済完了が表示されたWebページのコピーをクリップ留めしてください。 ●「選考料」が免除となる方は、「早稲田大学収納証明書」の代わりに「選考料免除を証明する書類」（詳細はP.5「選考料納入」参照）を提出してください。 	○	○
⑤	「成績証明書」 「卒業(修了)証明書」等の <u>原本（コピー不可）</u>	<p>最終学歴に応じ、以下の通り提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大学(学部)卒業の方：学部の「成績証明書」「卒業証明書」 ●大学院(修士【博士前期】)修了見込の方： <u>修士と学部両方の</u>「成績証明書」、学部の「卒業証明書」、 修士の「修了見込証明書」 ●大学院(修士【博士前期】)修了の方： <u>修士と学部両方の</u>「成績証明書」「卒業(修了)証明書」 ●大学院(博士後期)退学(在学期間満了・研究指導終了等による退学も含む)の方： ・<u>修士と学部両方の</u>「成績証明書」「卒業(修了)証明書」 ・博士後期の「成績証明書」「退学証明書」 ●博士学位取得者： ・<u>修士と学部両方の</u>「成績証明書」「卒業(修了)証明書」 ・博士後期の「成績証明書」「博士学位取得証明書」 <p>※「成績証明書」「卒業(修了)証明書」が兼ねられている「成績・卒業(修了)証明書」の発行が可能な場合、「成績・卒業(修了)証明書」でも可です。</p> <p>※海外の教育機関を卒業(修了)されている場合は、事前に文学学術院事務所まで必要書類について問い合わせてください。</p>	○	×

	必要書類	注意事項	新規	継続
⑥	★「志望理由書」	400～600字程度で記入。別紙の添付は不可としますが、パソコン等を用いて作成したものを枠内に貼付する方法であれば可とします。	○	○
⑦	「ご自身の執筆した主な論文および報告書」	1部（コピーでも可とします。原則として返却できませんので、原本をお手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。	○	○
⑧	「理由書」	婚姻その他で⑤の 証明書類に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合 にはその旨を記載した理由書（書式自由）を作成してください。この場合、入学手続き時に、戸籍謄本または戸籍抄本のコピー、もしくは新姓と旧姓が併記された住民票を提出していただきます。	△	△
⑨	在留カード(両面)のコピー	日本国籍以外の国籍のみを有する方は「在留カード」(両面)のコピーを提出してください。	△	△
⑩	★「出願書類提出用ラベル」	ダウンロード・印刷し、ご自身で用意した封筒（角形2号）に貼り付けてください。	○	○

(3) 履修要領

履修を希望する科目名・科目群・単位数・曜日・時限を「受講申請書」の所定欄に正確に記入してください。記入の不備による追加登録・取消等は一切認められませんので注意してください。

講義要項はシラバス検索 (<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>) からご確認ください。

	科目名	リカレント	マネジメント	科目群	単位数	曜日・時限
①	考古学特殊演習	—	必修	第3群	2	土曜日・4限
②	文化財の保存と活用特論	必修	いずれか	第5群	2	土曜日・3限
③	文化財行政学特論	必修	選択必修	第5群	2	土曜日・2限
④	考古学特殊研究	必修	—	第3群	2	土曜日・5限

<リカレントコース（1級考古調査士資格申請に対応）>

上記科目のうち、**②③④の科目を配置し、全科目（3科目6単位）を必修**とします。

<マネジメントコース（上級考古調査士資格申請に対応）>

上記科目のうち、**①②③の科目を配置し、①を必修科目、②③のどちらかを選択必修とします（2科目4単位）**。

このうち、すでにリカレントコースで②③を修得した者は、再び履修する必要はありません。

【参考：授業時間割】

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限
8:50～ 10:30	10:40～ 12:20	13:10～ 14:50	15:05～ 16:45	17:00～ 18:40

(4) 出願書類及び選考料の返還について

一度受理した書類およびお支払いいただいた選考料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合、選考料に限り全額または超過分を返還します。該当する場合は文学学術院事務局まで連絡してください。

- a. 選考料を所定額より多く支払った。
- b. 選考料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- c. 選考料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- d. 選考料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

- ・クレジットカードにより選考料を納入された場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。
- ・選考料の返還に際しては、「入学検定料・選考料取扱明細書（お客様控え）」など、選考料を支払い済であることがわかる書類が必要となります。

出願書類偽造についての注意事項

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および選考料は返還しません。

STEP2 選考

(1) 選考方法

書類選考・口述試験実施のうえ、合格者を決定します。なお、選考基準や口述試験の内容については公開しておりません（問い合わせにも応じられません）。不合格（履修不許可）となった場合、履修はできません（履修を希望する科目ごとに選考を実施しますので、履修希望科目のうち、一部の科目のみ合格（履修許可）[不合格（履修不許可）]となる場合もあります）。

口述試験日：2026年7月11日（土）

Web会議システム（Zoom）を使用し、実施する予定です。

※時間・Zoomのパスワード等の詳細は、7月7日（火）までに受験票とともに出願書類に記入された住所宛に発送します。

7月8日（水）を過ぎても受験票等が届かない場合は、文学学術院事務局まで連絡してください。

なお受験票等は日本国内宛にしか送付できません。

※いかなる事情がある場合でも口述試験日や試験時間等の変更はできません。

※口述試験を欠席した場合、いかなる理由があっても不合格となります。

【必ずお読みください】 Zoom での口述試験実施にあたって

口述試験は Web 会議システム Zoom（以下、Zoom）を使用して実施します。

本学は試験中のデータを選考に活用するため、録音、録画、撮影のいずれかを行うことがあります。

本学以外の者による録音、録画、撮影は禁止します。

Zoom の使用にあたっては、口述試験受験者自身に使用設備環境の準備を行っていただきます。あらかじめ Web 会議システム Zoom テストミーティング (<http://zoom.us/test>) に参加し、以下の環境が確保できることを確認してください。テストミーティングで不具合（音声が届かない等）があった方は、ご連絡ください。なお、Zoom の利用にあたって生ずる必要経費は口述試験受験者の自己負担とします。

インターネット接続環境

安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線 LAN システムの利用を強くお奨めします。

音声、映像機材

Web カメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用いただいてもかまいません。なお、パソコンの利用を推奨しますが、スマートフォンやタブレット端末を利用してもかまいません。（Zoom 利用のために使用する機器は、その用途の範囲内に限り使用を認めます。）

利用場所

上記の環境が整えられ、かつ周りに第三者のいない静寂な環境を保つことのできる場所を確保してください。

- 試験開始時刻は当学にて指定いたします。個別のご要望には応じかねますので、予めご了承ください。
- 遅刻限度は試験開始時刻より 20 分とします。それ以上の遅刻は欠席とみなします。
- 接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に当学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってください。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該志願者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。
- 試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。
- 以下の注意事項を守らない場合は、不正行為とみなすことがあります。
 - ・ 手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。
 - ・ 受験者による試験の録音、録画、撮影は禁止です。
 - ・ Zoom の映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
 - ・ 試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom 以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
 - ・ Zoom のバーチャル背景機能や背景をぼかす機能は使用しないでください。
 - ・ 周りに第三者がいないことの確認のために、試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
 - ・ 試験中はマスクを外してください。

ご参考

Zoom の操作方法は以下のサイトをご確認ください。

Zoom サポート：<https://support.zoom.us/hc/ja>

(2) 入学試験受験に際しての注意事項

①不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。早稲田大学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

- a. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
- b. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体、物品、机等にメモをする、メモを見るなど）。
 - ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ④試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
 - ⑤他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑦受験者以外のものが受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
- c. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室または別席での受験を求めること。
 - ・本提出書類等につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。
- d. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の所属機関・保護者等への報告を行う場合があります。

②不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

STEP3

選考結果発表・入学手続書類受領

(1) 選考結果発表・入学手続書類受領

【選考結果発表日】

2026年7月16日（木）に郵便にて発送（到着は翌日以降となります）

【選考結果発表方法】

全出願者に対して、出願書類に記入された現住所または受験票送付先住所に選考結果を郵送します（郵送以外での結果通知は行いません）。また、合格者には以下の入学手続書類を送付します。7月22日（水）を過ぎても届かない場合は文学学術院事務所まで連絡してください。

	送付書類	備考
①	入学誓約書 兼 個人情報の取扱いに関する同意書	保護者等の署名が必要です
②	早稲田大学学生遵守事項、個人情報の取扱いについて	—
③	登録科目及び支払確認書	登録科目、聴講料等の金額を確認してください。
④	学費等振込依頼書	こちらの用紙を使用して、金融機関より聴講料をお振込みください。
⑤	入学手続書類提出用ラベル	—

STEP4

入学手続

入学手続は次の2つの手続き、**(1) 聴講料納入**、**(2) 入学手続書類提出**を所定の期間内に行うことで完了します。**期間経過後の入学手続きはどのような事情があっても一切認めませんので、注意してください。**

(1) 聴講料納入

【聴講料金額】

下表のとおり、登録単位数に応じた聴講料の納入が必要です。

費目	金額	備考
聴講料	1単位につき 46,100円	1科目2単位の場合：46,100円×2=92,200円

【納入期間】

2026年7月16日（木）～7月28日（火）

【納入方法】

入学手続書類一式に同封された学費等振込依頼書により、金融機関窓口から振り込んでください。また、その際に金融機関から発行された領収書のコピーをその他の入学手続書類と合わせて提出してください。ATMや携帯電話等・パソコン（ネットバンク）等による振り込みはできません。

【出願～科目履修までに必要な金額例】

リカレントコースにて1年間で資格取得要件を満たすように履修する場合

選考料：25,000 円
 聴講料：46,100 円 × 6 単位（必修3科目） = 276,600 円
合 計：301,600 円

リカレントコースにて2年間で資格取得要件を満たすように履修する場合（1年目に2科目・2年目に1科目履修する場合）

（1年目）
 選考料：25,000 円
 聴講料：46,100 円 × 4 単位（2科目） = 184,400 円 } 209,400 円
（2年目 ※聴講料は2026年度のもの。毎年改定されます。）
 選考料：免除
 聴講料：46,100 円 × 2 単位（1科目） = 92,200 円 } 92,200 円
合 計：209,400 円+92,200 円=301,600 円

マネジメントコースにて1年間で資格取得要件を満たすように履修する場合

選考料：25,000 円
 聴講料：46,100 円 × 4 単位（必修2科目） = 184,400 円
合 計：209,400 円

(2) 入学手続書類提出

【提出期間】※郵送のみでの受付（事務所窓口への直接持参は一切受け付けません）

2026年7月16日（木）～7月28日（火）【締切日消印有効 ※日本国内から送付する場合】

※**日本国外**から送付する場合もEMSなどの追跡可能な手段にて送付してください。日本国外から直接送付する場合の締切は**2026年7月28日（火）【必着】**となります。消印有効ではありませんのでご注意ください。各国の郵送事情等により遅着となった場合でも7月29日以降に到着したものは一切受理しません。郵送日数を考慮し、余裕をもって提出してください。

【提出方法】

ご自身で用意した封筒（角形2号）に入学手続書類を封入し「入学手続書類提出用ラベル」を宛名面に貼付したものを、**郵送（簡易書留）**にて提出してください。

【提出書類】

下表の書類について必要事項の記入、役所での手続等を行い提出してください。

提出書類一覧	
全員必須	①入学誓約書 兼 個人情報の取扱いに関する同意書《当学所定用紙》
	②住民票
	③学費等振込領収書（銀行の出納印が押されているもの）のコピー
該当者のみ	④戸籍謄本もしくは抄本のコピー ※出願時に現在の姓名が証明書記載のもの異なる点についての「理由書」を提出した方のみ

<入学手続書類および聴講料等の返還について>

一度提出した「入学手続書類」および納入した「聴講料」は原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学辞退する場合や入学までに入学資格を満たさなかった場合には「聴講料」のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細は合格者に送付される入学手続書類を参照し、必要書類を入学手続期間終了後～9月15日（火）までに【必着】で提出してください。期間外の手続きは一切認められません。また入学辞退手続完了後の取消（再度入学手続きを行うこと）も認められません。

STEP5

学生証交付・授業期間等

(1) 学生証交付

学生証は郵送にて交付いたします。2025年度に引き続き、科目等履修生となった場合は、前年度の学生証を回収します。

(2) 授業期間

2026年10月3日（土）～2027年1月23日（土）

※授業は上記期間の毎週土曜日に各科目計14回行われます。なお、11月7日（土）は早稲田祭のため、2026年12月22日（火）～2027年1月5日（火）までは冬季休業期間のため、授業はありません。

※休講等への対応から、2027年1月30日（土）に補講が入る可能性があります。

(3) 考古調査士資格取得までのスケジュール

申請要領発表：2027年1月頃を予定

成績発表：2027年3月上旬

申請期間：2027年2月～3月

認定証交付：2027年4月～5月

※上記の予定は変更となる場合があります。詳細は2027年1月下旬に、文学学術院考古調査士養成プログラムホームページ (<https://prj-maibun.w.waseda.jp/index.html>) ならびに考古調査士資格認定機構ホームページ (<http://www.jabar.jp/index.html>) 等でお知らせします。

個人情報の取扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。